

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '16年 10月 23日号
 市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp



年金改善、正規雇用拡大など 市民生活全体の底上げを

市議会議決算特別委員会の決算

18日の市議会決算特別委員会で、井上議員が「市民生活の底上げを」と市長に迫りました。

全国の「貧困率」は約16%。仮に京都もこの率だとすると、11万以上の世帯（二つの区ぐらいい相当）が「貧困層」ということになります（下の表）。しかし生活保護受給世帯は、そのうちの29%に過ぎず（「捕捉率」と言います）、残りの8万世帯以上が貧困のまま放置されています。生活保護制度の範囲が狭すぎ

る、または、生活保護以外の社会保障制度が貧弱過ぎることが原因です。市では、こういう調査は全くしていません。同議員は、「市長は生活保護が減ったと自慢するが、それは一部の結果であり目的ではない。そういう言い方は受給世帯とそうでない市民を分断するものだ。全体の底上げ策が必要だ」と追及しました。

更に、「市長は『福祉にお金がかかる』と強調するが、国から来ている

お金もあり、実質の市負担分は見かけより少ない」と市自身の資料などを示し、「殊更、財政危機をあおるのはやめよ」と指摘しました。

生活保護の費用の25%は市負担ですが、その負担分は別枠で国から来ている。福祉全体の費用も2千4百億円と言いなから、実際はその半分以上が国からの財源です。純粋の市負担分は一十億



9月末～10月中旬、区内各学区の運動会を見学（写真は東和学区にて）。感謝。

盛大に「秋まつり」開催

10月16日、西九条春日公園にて、恒例の「秋まつり」が開かれ、井上議員も参加、市民の皆さんたちと交流させて頂きました。また挨拶もさせて頂きました。本当に有難うございました。

みんなで力を
合わせ、暮らし
と平和を守りま
しょう。



また井上議員は、11日の市議会で、堀川通五条

御前通り東海道本線ガードの拡幅を 土木事務所の予算増で生活道路の改善を

油小路通り地下トンネルよりも

副市長は、福祉・医療にはお金がかかる、などと、一般的で何の説得力もない答弁に終始しました。

油小路通十条間の地下トンネルを掘る計画について質しました。

※ ※

●井上議員「渋滞解消は口実だ。増えてもいないのに、車が地道道路が必ず」論は渋滞神話。計画の撤回を。見積もりは？
○市幹部答弁「不明」
●市は断念したが、同規模の高速道路堀川線では千二百億円もかかる計画であった。そんなお金が

京都市の貧困の実態（貧困率が全国平均とした場合）

※ 漏給とは、貧困なのに生活保護の対象になっていない（なれない）こと。生活保護の対象が狭すぎる。また、生活保護以外の社会保障が貧弱すぎる。

	世帯数①	貧困率②	貧困層③	生活保護受給④	漏給
市	71万世帯	16.1% (市・南区とも全国平均の場合)	11万4千世帯(①×②)	3万3千世帯=③のうち29%	8万1千世帯(③-④)
南区	4万8千		7千7百世帯(〃)	3千5百世帯=③のうち45%	4千2百世帯(〃)

あれば、御前ガード（写真）の改善を。
○御前もいくらかかるか分からず、できない。
●十年程前の委員会で市自身が約40億円と言っていたのに無責任だ。市全体の各土木事務所の予算合計も39億円しかない。予算の使い方が間違っている。大型事業のムダ遣いではなく生活環境整備、生活道路優先を。